

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和7年3月28日

事業所名 放課後等デイサービスひだまり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9		法令を遵守している。活動や状態に合わせ部屋を分けて活動を行っています。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	9		基準の人数は確保しています。 専門性の高い職員の配置に努めています。	
	3	生活空間は、子どもに分かりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切にされているか。	9			手すりは設置しているが、スロープの設置はしていません。賃貸物件のため、バリアフリー化が難しい箇所があります。
	4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9		定期的な室内換気や消毒を行いながら、体を動かす活動も取り入れています。環境整備には力を入れています。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	9		登所時間がマチマチで、活動に支障をきたす場合には、個別に部屋を分けて利用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9		職員会議やケース会議を行い、業務改善について話し合っている。療育の前後に打ち合わせをしたり、集団活動について職員で実際に試したりしています。	毎日の打ち合わせをはじめ年3回パート職員含む全職員での意見交換会を行い、問題点等情報共有の在り方を検討しています。
	7	保護者等向け評価表により、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか。	9		年1回保護者アンケートを実施している。その他日々の送迎時・モニタリング時にお話を伺い支援にいかしています。	評価いただいた内容が反映できないところを、今後業務改善に努めていきたいと思います。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に繋げているか。	9		事業所内でミーティングする機会を設けており、改善が必要な内容については、都度話し合ってます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		9		現在、第三者評価は行っていないが、必要に応じて取り入れたいと考えています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	9		各種委員会や会社全体の研修会を実施しています。自治体等の研修会への参加も行い、情報共有しています。	定期的な社内研修の開催、外部研修のオンライン参加などに参加しています。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成されているか。	9		HPや毎月発行している行事表等で示しています。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもや保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成してるか。	9		事業所内会議を実施して情報共有しており、日々の活動の中で出された意見を記録しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9		各々のお子さんに合わせて、職員・保護者と情報共有を行い、成長に合わせた計画作成に努めています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9		職員全員で会議し、内容を検討し実施しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9		保護者と打ち合わせを行っている。情報共有や要望の把握に行っています。	固定化しないよう見直し、検討を行っています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9		個別活動、集団活動に分け、子どもの特性に応じて柔軟な支援計画を作成しています。	

適切な支援の提供	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9		毎日会議を行い、利用児童数や支援内容、活動内容等を確認しています。非常勤職員など、打ち合わせに参加できない場合は、会議録等を通して周知しています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9		送迎終了後に、その日の支援内容や問題点等を振り返り、その日の記録を残し翌日の職員への申し送りをしています。	
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9		日々の活動の様子や気になることを記録に残し、職員で共有し、よりよい支援に繋がていくようにしています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9		定期的に面談や聞き取りを行い、半年に1回計画の見直しを行っています。	
	21	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか	9		ガイドラインに沿った内容で、社会生活を見据えた支援を行っています。	
	22	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	9			本人の意思を汲み取り、聞くことができるよう支援していきます。
	23	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9		放課後等デイサービスの提供すべき支援の「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域支援」に添える支援に取り組んでいます。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか	9		児童発達支援管理責任者が参加している。状況に応じて直接支援している保育士が同席しています。	出来るだけ職員全員で共有し、誰が参画しても可能な体制作りに努めます。
	25	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9		送迎時に学校の先生と情報共有をしています。必要に応じて担任の先生と話し合うこともあります。また行事や下校時刻等の内容は毎月又は毎週送ってもらっています。	要望や必要性があれば、学校へ出向いて話し合いをするようにしています。
	26	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9		情報共有はしていないが、保護者からの聞き取りや書面での記録を参考に、支援しています。	必要に応じて関係機関と情報共有しています。
	27	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	3	6	公園では他児との交流があるが、それ以外は限られた時間内では厳しいため、現在は交流する機会を得ていません。	今後必要があれば検討し、対応していきます。
	28	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		6		今後は積極的に参加していきたいと思います。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9		日々の活動の記録を取り、コメントや活動内容、写真などを専用システムで保護者に公開し、情報共有しています。	
保護者への説明等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9		契約時に説明させていただいています。	
	31	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9		契約時にニーズを聞き、それに基づいた支援をしています。また、保護者面談の時にもニーズを聞き取り、それに見合った支援をしています。	
	32	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	9		必要に応じて面談で相談を受けたり、電話やメールなどで対応しています。	
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	9		毎年、年度初めに保護者会を実施し、支援方針や要望などを聞いて支援に生かすようにしています。	今後、保護者同士の交流に機会を作れるよう検討していきます。

保護者等への説明等	34	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9		契約時に苦情相談窓口等を説明し、適正な対応ができるようにしています。	契約時に説明し、苦情などの場合は迅速に対応し、再発防止に取り組んでいます。
	35	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	9		必要な連絡は、ホームページやLINE、インスタグラムなどの専用システム機能を活用しています。	
	36	個人情報に十分注意しているか。	9		個人情報保護法に沿った対応と守秘義務の徹底で、適切に管理しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	9		施設のイベント開催時に地域の方にも案内して来所していただいています。	今後も、地域の自治会等と連携していきたいと思います。
	38	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9		子どもに合わせた配慮をしています。	環境設定の工夫なども含めて、今後も工夫を重ねていきます。
非常時の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	9		各種マニュアルを作成し、職員には年度当初の会議で周知しています。保護者は契約時に説明しています。常時閲覧可能です。	今後は、保護者への周知を図っていききたいと思います。
	40	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9		「業務改善計画」BCP（感染症・自然災害）を策定し、訓練を実施し、ホームページ等で周知しています。	
	41	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9		安全計画を策定し、職員会議、点検、計画の見直しをして安全な支援をしています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9			定期的に避難訓練等を行っています。防災用品（ヘルメット等）準備しています。
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			社内研修を行ったり、外部での研修会に参加しています。
	44	どのような場合に身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9			契約時に説明していますが、身体拘束は行っていません。今後も身体拘束にならない支援を行います。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	9		ヒヤリハット報告書を作成し、事例が発生した場合は記録し、原因と対策について職員で共有し、再発防止に努めています。	
	46	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9		安全計画を策定し、職員会議、点検、計画の見直しなどをして、周知しています。（事業所内掲示）	